

## 第9回全日本ラージボール卓球選手権大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名称 第9回全日本ラージボール卓球選手権大会  
(2) 期日 2026年12月4日(金)～6日(日)  
(3) 会場 ナースパワーアリーナ (熊本市総合体育館)  
熊本市電「市立体育館前」駅または「商業高校前下車」より徒歩約7分  
〒862-0941 熊本市中央区水前寺2丁目7-1 TEL096-385-1010  
(4) 主催 公益財団法人日本卓球協会  
(5) 主管 熊本県卓球協会  
(6) 用具協賛 日本卓球株式会社 (ボール)  
(7) 後援 熊本県教育委員会、(公財)熊本県スポーツ協会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、(株)熊本放送、  
(株)くまもと県民テレビ、(株)テレビ熊本、熊本朝日放送(株)、(一財)熊本国際コンベンション協会  
(8) 競技種目

イ. シングルス:

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ①一般男子シングルス          | ⑩一般女子シングルス          |
| ②男子シングルス 40 (40歳以上) | ⑪女子シングルス 40 (40歳以上) |
| ③男子シングルス 50 (50歳以上) | ⑫女子シングルス 50 (50歳以上) |
| ④男子シングルス 60 (60歳以上) | ⑬女子シングルス 60 (60歳以上) |
| ⑤男子シングルス 65 (65歳以上) | ⑭女子シングルス 65 (65歳以上) |
| ⑥男子シングルス 70 (70歳以上) | ⑮女子シングルス 70 (70歳以上) |
| ⑦男子シングルス 75 (75歳以上) | ⑯女子シングルス 75 (75歳以上) |
| ⑧男子シングルス 80 (80歳以上) | ⑰女子シングルス 80 (80歳以上) |
| ⑨男子シングルス 85 (85歳以上) | ⑱女子シングルス 85 (85歳以上) |

ロ. 混合ダブルス: ダブルスは2名の合計年齢とする。

- ①一般混合ダブルス
- ②混合ダブルス 80 (合計80歳以上)
- ③混合ダブルス 100 (合計100歳以上)
- ④混合ダブルス 120 (合計120歳以上)
- ⑤混合ダブルス 130 (合計130歳以上)
- ⑥混合ダブルス 140 (合計140歳以上)
- ⑦混合ダブルス 150 (合計150歳以上)
- ⑧混合ダブルス 160 (合計160歳以上)

(9) 試合方法

- ① 各種目とも11ポイント3ゲームマッチとする。
- ② 全ての種目で、第1ステージは3～4名(組)によるリーグ戦とし、第2ステージは第1ステージの1位の者(組)によるトーナメント方式とする。(1種目1トーナメント)

(10) 競技日程 (参加申込数により変更される場合があります)

- |          |  |
|----------|--|
| 12月3日(木) | 前日受付14:00～17:00(予定) ※受付は各日程で行っております<br>前日練習14:30～17:00(予定) |
| 4日(金)    | 開会式<br>混合ダブルス全種目(決勝まで)<br>シングルス75～85                       |
| 5日(土)    | シングルス65～85(決勝まで)<br>シングルス一般～60                             |
| 6日(日)    | シングルス一般～60(決勝まで)<br>閉会式                                    |

## (11) 競技ルール

- ① 現行のラージボール卓球ルールによる。
- ② 卓球台は（公財）日本卓球協会公認台を使用する。
- ③ 使用球は日本卓球株式会社の（公財）日本卓球協会公認プラスチック球；44 mmのみを使用する。
- ④ ゼッケンは2026年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤ 競技用のユニフォームは（公財）日本卓球協会の公認マークのついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
- ⑥ ダブルスを組む競技者は靴および靴下、服装についている広告の数・大きさ・色・デザインを除いて、同じ服装で競技すること。
- ⑦ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして（公財）日本卓球協会が公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑧ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。
- ⑨ 表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみを使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。

## (12) 参加資格

- ① 選手は、2026年度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。
- ② 以下の各種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。
  - (イ) 40（40歳以上）は1987年（昭和62年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ロ) 50（50歳以上）は1977年（昭和52年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ハ) 60（60歳以上）は1967年（昭和42年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ニ) 65（65歳以上）は1962年（昭和37年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ホ) 70（70歳以上）は1957年（昭和32年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ヘ) 75（75歳以上）は1952年（昭和27年）4月1日以前に生まれた者。
  - (ト) 80（80歳以上）は1947年（昭和22年）4月1日以前に生まれた者。
  - (チ) 85（85歳以上）は1942年（昭和17年）4月1日以前に生まれた者。
- ③ 中学生以下の児童・生徒および高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。
- ④ 各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目出場することができる。
- ⑤ 第39回全国ラージボール卓球大会に申込みをする選手は出場できない。  
（予選会については都道府県に一任する）
- ⑥ 第8回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス8位、混合ダブルス3位（4組）までに入った選手は第39回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし、混合ダブルスのみ3位までに入りペアを解消した場合は翌年度全国ラージボール卓球大会にシングルス・混合ダブルスとも出場できる。（その場合、混合ダブルスの無条件出場資格はない。）
- ⑦ 同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。
- ⑧ 混合ダブルスは、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。  
（異なる都道府県に登録している選手同士でペアを組むことは認められない。）
- ⑨ 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。必ず各都道府県の加盟団体の責任者が全種目を一括して申し込むこと。
- ⑩ 出場する選手は日本国籍を有する者とする。ただし、下記の各号の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。（ダブルス種目は参加資格制限を設けない）
  - (イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。
  - (ロ) 日本で生まれた者で、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。またはその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
  - (ハ) 外国で生まれた者で、引き続き10年以上日本に居所を有する者。
  - (ニ) 日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から3年を経過し、かつ、引き続き1年以上日本に住所を有する者。
- ⑪ 無条件出場選手【別表参照】  
第8回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス1～8位（8名）の選手、混合ダブルス1～4位の組（4組）は無条件出場できる。（転勤等により登録都道府県が異なった場合も無条件出場の資格は有効とする。）  
出場可能種目は、参加資格②に該当する種目のみとする。  
混合ダブルスのペアを解消した場合は無条件出場できない。

## (13) 参加数

男女シングルス各		混合ダブルス各	
都道府県名	人数	都道府県名	組数
東京、愛知	36名	東京、愛知	24組
北海道、静岡、福岡	27名	北海道、静岡、福岡	18組
埼玉、神奈川、京都、大阪	20名	埼玉、神奈川、京都、大阪、兵庫、岡山、長崎	12組
兵庫、岡山、長崎	15名		
栃木、長野、鹿児島	10名	山形、栃木、千葉、長野、山口、鹿児島	9組
熊本（開催地）、その他の県	9名	熊本（開催地）、その他の県	8組

※開催地は男女シングルス各20名と混合ダブルス20組を増枠する。

## 男女シングルス

2025年度日卓協一般男女選手登録人員 上位2位加盟団体男女各36名、上位3～5位加盟団体男女各27名、上位6～9位加盟団体男女各20名、上位10～12位加盟団体男女各15名、上位13～15位加盟団体男女各10名、上位16位～加盟団体男女各9名

## 混合ダブルス

2025年度日卓協一般男女選手登録人員 上位2位加盟団体各24組、上位3～5位加盟団体各18組、上位6～12位加盟団体各12組、上位13～18位加盟団体各9組、上位19位～加盟団体各8組

(14) 参加料 シングルス 1名 4,000円、ダブルス 1組 5,000円

(15) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へはデータを本会よりメールで送付する。参加料は、加盟団体より①現金書留または②振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

注) 個人またはチームからの（公財）日本卓球協会への直接申込および送金は受け付けない。  
必ず各都道府県の加盟団体が上記参加資格を確認し、一括して申込みをするものとする。

(16) 申込締切 2026年10月13日(月)までに申込手続きを完了すること。  
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(17) 表彰 各種目1～3位までとし、該当選手にメダル、表彰状を授与する。  
※参加者が8名(組)に満たない種目は1、2位のみ表彰とする。

(18) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体に連絡する。

## (19) その他

- ① 一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は認めない。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地および本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- ③ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。
- ④ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑤ 個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細は本会ホームページをご確認ください。

## 【お知らせ】

全日本ラージボール卓球選手権大会／全国ラージボール卓球大会につきまして、  
2027年度大会から下記の通り内容を変更して実施いたします。

- ・全日本ラージボール卓球選手権大会（シングルの部）
- ・全日本ラージボール卓球選手権大会（ダブルスの部）

※シングルの部について、現行のシングルス種目と同様の年齢区分です（男女各9種目）

※ダブルスの部について、現行の混合ダブルスに加え男女ダブルスを設けます

※ダブルスの部について、男女ダブルスを含め現行の混合ダブルス種目と同様の年齢区分です（男女混合各8種目）

※シングルの部／ダブルスの部2大会への同年度重複出場が可能です

※ダブルスの部について、男女ダブルス／混合ダブルス2種目への同年度重複出場はできません

※全国ラージボール卓球大会で行っていた10回出場表彰は廃止いたします

【別表】第9回全日本ラージボール卓球選手権大会無条件出場選手

一般男子	一般女子
1.池田 亘通 (神奈川) Infinity	1.青山あすか (東京) TEAM JOOLA
2.千葉 悠平 (山口) ウチダスポーツ	2.片山 真琴 (新潟) 柏崎Dream
3.三枝 晃記 (愛知) PPD	3.伊藤 杏和 (山形) Lillac
4.小林 泰輝 (東京) SPOTTO	4.趙 甜甜 (埼玉) タクエツ卓球
5.神山 峻 (栃木) 神山PPC	5.佐伯 充麗 (山口) 鴻南卓球クラブ
6.今津健太郎 (兵庫) TTSタカハシ	6.廣田めぐみ (愛知) PPD
7.中平 直樹 (高知) 国松企画	7.片上 知代 (愛媛) フォーネット
8.石田拳志郎 (東京) TEAM JOOLA	8.小林 光優 (神奈川) 丸子橋卓球スタジオ
男子40	女子40
1.菊地 晋悟 (群馬) SONIC	1.河田 昌子 (兵庫) チーム虹
2.大迫 準 (徳島) マブチスポーツクラブ	2.坂東 純子 (大分) 豊和卓球SC
3.古屋 星二 (山梨) NOVA	3.山口 弘美 (埼玉) 所沢レディース
4.泉 宏和 (香川) 鬼無体協	4.今野千恵子 (山形) 東根LBC
5.橋本 卓央 (福島) いわき卓球	5.川上亜沙美 (愛知) Ahsh.TTC
6.高橋 秀作 (福岡) フォルトゥーナ	6.高原いく美 (愛知) HOUSE I
7.宮下慎太郎 (宮崎) TEAM MIYASHITA	7.香取里江子 (栃木) RK studio
8.飯塚 琢磨 (香川) 卓球家	8.飯塚 慧莉 (香川) オリーブ
男子50	女子50
1.藤本 武司 (東京) ニッタクサンフレンド	1.小野 千代 (東京) 卓精会
2.道明 繁夫 (愛知) 菊友クラブ	2.中嶋 綾子 (岐阜) PPD
3.後藤 幸希 (東京) MAY YOUNG	3.布村 裕子 (島根) VINTAGE
4.山崎 良一 (徳島) パワーズ	4.松永美和子 (香川) 三菱電機
5.藤本 有宏 (茨城) 下妻ボビーズ	5.馮 敏 (岐阜) シャイン
6.平田 知也 (徳島) パワーズ	6.安田 美香 (北海道) ニッタククラブ
7.濱田 順 (岩手) モーモー	7.井上 尚子 (兵庫) チーム虹
8.倉田 一雄 (京都) チームマツモト	8.茂呂田 忍 (福岡) 築上町TC
男子60	女子60
1.山田 昭仁 (静岡) TEAM JOOLA	1.斎藤富美子 (宮城) ゼフィルス
2.林 慎二 (富山) 富山ブラック	2.平田ゆりえ (熊本) むしゃんよか
3.森下 正 (千葉) 流山アストロズ	3.鈴木 知華 (神奈川) OMC
4.澤田 俊也 (京都) 一条クラブ	4.森本なるみ (福井) 若狭そともクラブ
5.吉田 政次 (千葉) JNC	5.佐々木清子 (岩手) モーモー
6.荒巻 誠 (福岡) 小郡クラブ	6.珍道 美晴 (三重) 松阪レディース
7.中島 明博 (愛知) 国府クラブ	7.竹内 八恵 (大阪) 関目卓球場
8.中田 博文 (鳥取) 青卓クラブ	8.奥田 尚美 (三重) 上野クラブ
男子65	女子65
1.香川 浩幸 (北海道) 厚友会	1.大津絵美子 (香川) 丸亀SC
2.坂本 憲一 (神奈川) COLOR	2.吉田 恵子 (群馬) 桐栄会
3.白井 正典 (愛媛) あいひめ	3.井ノ口博子 (千葉) 花野井クラブ
4.橋川 重雄 (神奈川) MD相模	4.十川 早苗 (徳島) さくら卓研
5.西田 忠洋 (島根) チームN・E・O	5.鈴木 里枝 (香川) 丸亀SC
6.佐々木伸人 (岩手) モーモー	6.近藤千珠子 (香川) 丸亀フレンド
7.浦丸 和喜 (福岡) 博多ベテラン会	7.山下すみ子 (熊本) 熊本EAST
8.田畑 淳一 (大分) RALLY-O・N	8.越野味予子 (長野) 松本南PPC
男子70	女子70
1.増田 健一 (東京) 卓精会	1.早川 孝子 (静岡) ジョイフル
2.前田 三男 (愛知) GTTC	2.横山祐見子 (高知) ピンポン館
3.新 谷悟 (広島) リージョン	3.小鷹 春代 (兵庫) 双葉
4.小林 猛 (静岡) ボブクラブ	4.土佐 節子 (新潟) ぼらりす
5.齋藤 秀人 (茨城) JOOLA IBRK	5.坂本 孝子 (千葉) キャロット
6.日浦 孝治 (徳島) チームHIURA	6.小倉 ちる (青森) チームナラオカ
7.横田 貞義 (山口) スリースター	7.川澄 真弓 (愛知) エムクラブ
8.山勢 和幸 (徳島) 沖洲体協	8.掛水美佐子 (高知) 市川モーターズ
男子75	女子75
1.濱西 隆重 (高知) ピンポン館	1.山口 晴美 (愛知) クローバー
2.後藤 隆一 (香川) 坂出卓研	2.田村 則子 (新潟) ぼらりす
3.鈴木 豊 (愛知) 幸卓会	3.宮澤喜美子 (東京) 卓習会
4.加藤 教明 (愛知) 碧クラブ	4.川中 順子 (富山) チーム川中
5.大森 健良 (静岡) ジョイフル	5.野林まゆみ (熊本) 有明卓友会
6.竹内 芳夫 (新潟) 新発田クラブ	6.大江恵美子 (山口) ひかる
7.宮嶋 秀昭 (岐阜) 多治見クラブ	7.木呂場久子 (富山) 高岡ウイング
8.石橋 順一 (福岡) T・Cross	8.田村ミサ子 (福島) 会津クラブ
男子80	女子80
1.金田 勉 (新潟) 新潟如水会	1.田崎 朝子 (福島) 会津クラブ
2.伊藤 昌夫 (福島) TISS	2.谷野 弘子 (静岡) 浜松リリーズ
3.山田 吉彦 (静岡) ジョイフル	3.若松 和子 (宮城) 宮城SPS
4.藤田 勝巳 (広島) 本郷	4.河上 民江 (北海道) 函館卓栄会
5.栗山 義男 (愛知) 東三河SLC	5.斎藤恵美子 (福島) TISS
6.那須雄一郎 (千葉) 佐倉クラブ	6.北川 暁美 (埼玉) たんぼぼ
7.富岡 成一 (東京) 西東京クラブ	7.松村けい子 (静岡) 静岡クラブ
8.櫻井晴一郎 (静岡) 白龍クラブ	8.栗野美智子 (香川) 高松卓愛
男子85	女子85
1.川口 正明 (福岡) 久留米卓愛	1.吉村美智恵 (福岡) COSMOS
2.安久津吉延 (岩手) 釜石卓球クラブ	2.河路 悦子 (愛知) AFクラブ
3.安孫子正志 (埼玉) 植木クラブ	3.龍本壽美子 (広島) 安クラブ
4.木村 隆實 (熊本) 玉名郡卓協	4.虫明 博子 (大阪) カブトムシ
5.釘本 一典 (福岡) 香椎卓球クラブ	5.池田 章子 (大阪) 翡翠
6.渡邊 秀雄 (新潟) 三条クラブ	6.山田千代子 (埼玉) 浦和レディース
7.吉田 勝 (和歌山) 高野ロラージ	
8.津田 圭一 (福島) 会津クラブ	

一般混合			混合 80		
1. 千葉 悠平 檜部 侑来	(山 口)	ウチダスポーツ	1. 森 光 河田 昌子	(兵 庫)	TTSタカハシ チーム虹
2. 角 正平 角 萌子	(東 京)	TEAM JOOLA	2. 太田 英明 香取里江子	(栃 木)	太田PPS RK studio
3. 中平 直樹 藤田 可奈	(高 知)	国松企画 高知トヨタ自動車(株)	3. 大迫 準 齋内佑実子	(徳 島)	マブチスポーツクラブ さくら卓研
4. 村松 悠己 市川 千裕	(長 野)	長野ラージヒルズ 須坂金曜会	4. 奈良部 和 片上 知代	(愛 媛)	フォーネットSE フォーネット
混合 100			混合 120		
1. 藤本 武司 小野 千代	(東 京)	ニッタクサンフレンド 卓精会	1. 森 正樹 斎藤富美子	(宮 城)	ゼフィルス
2. 小川 貴嗣 井上 尚子	(兵 庫)	TTSタカハシ チーム虹	2. 齋藤 秀人 石川 清美	(茨 城)	JOOLA IBRK
3. 橋本 卓央 小野 令子	(福 島)	いわき卓球	3. 荒金 圭一 菅河原裕子	(大 分)	RALLY-O・N
4. 泉 宏和 北岡加小里	(香 川)	鬼無体協 丸亀SC	4. 平井 莊一 平井ちさ美	(福 岡)	T. T. Sヒライ
混合 130			混合 140		
1. 藤浦 哲夫 十川 早苗	(徳 島)	さくら卓研	1. 横山喜久雄 大津絵美子	(香 川)	丸亀SC
2. 大津 清一 山本 曉美	(茨 城)	常北クラブ	2. 是常浩一郎 小鷹 春代	(兵 庫)	ポバイ 双葉
3. 小野 一雄 矢野 和代	(大 分)	MAC かぼすくらぶ	3. 前田 三男 高木 典子	(愛 知)	GTTC 国府クラブ
4. 木村 淳一 足立 京子	(兵 庫)	小浜クラブ 兵庫卓研	4. 濱西 隆重 横山祐見子	(高 知)	ピンポン館
混合 150			混合 160		
1. 磯部久美雄 鳥居 恭子	(愛 知)	国府クラブ あすなるクラブ	1. 尾関 文憲 河路 悦子	(愛 知)	一宮クラブ AFクラブ
2. 山内 正 星野 正子	(愛 知)	ザ・安祥 エムクラブ	2. 尾崎 義夫 中原 良子	(山 口)	下松オールスターズ 岩国東同好会
3. 阿部 文男 坂田千雅子	(宮 城)	ゼフィルス	3. 伊藤 昌夫 斎藤恵美子	(福 島)	T I S S
4. 竹内 芳夫 田村 則子	(新 潟)	新発田クラブ ぼらりす	4. 吉田 留夫 井原 洋子	(北海道)	苗卓会 厚友会